



要約

『たんげいい椅子(TANGE ii ISU)』誕生秘話

ユーザーや専門家の要望を集め、さまざまな工夫を凝らした福祉向け木製椅子を開発しました。県内企業により県産素材を用いて商品化され、全国の福祉施設等でご利用いただき、好評を得ています。

研究成果の概要

1 背景・目的

青森県は、健康で幸せな生活の実現を目標に「あおもりライフイノベーション戦略」を推進しています。そこで弘前工業研究所デザイン部では、デザイン視点を軸に県内企業の医療福祉分野への参入を支援。医療福祉現場のニーズと県内企業が持つシーズのマッチングによる新製品の開発に取り組みました。

2 内容

介護専門家、医療・福祉施設関係者、製造者、販売者も加わった研究会を組織。その検討を基に現場のニーズに応える木製福祉椅子を開発。県内事業者※¹により商品化されました。



TANGE ii ISU

完成した「たんげいい椅子(TANGE ii ISU)」は、
①大きく丸みを帯びた座面などにより自由な姿勢が取れる、②横からの着座や車椅子からの移乗が容易、③掃除などの際にテーブルに引っ掛けられる、④着座したままでも介助者による押し引きが容易、⑤手すりにもなる肘掛けや、杖ホルダーの設置が可能など、多くの特徴を備えています。



特徴①



特徴②



特徴③



特徴④



特徴⑤



使用時の様子

3 活用等

研究会メンバーの介護専門家※²の紹介により、全国各地の福祉施設等に多数導入されて好評を得ています。もちろん1脚からのお買い求めも可能です。

※¹ わにもっこ企業組合 様、Easy Living 様

※² ケアプロデュースRX組 青山幸広 様

関連情報

- 製品のお問い合わせは・・・

わにもっこ企業組合 〒038-0222 青森県南津軽郡大鰐町大字早瀬野字坂本72-2
TEL: 0172-48-5526 FAX: 0172-47-5091

- 注文生産で、木工職人がひとつずつ手造りで丁寧に仕上げてお届けします。

弘前工業研究所 デザイン部

Tel. 0172-55-6740

E-mail kou_hiro@aomori-itc.or.jp

工業総合研究所 電子情報技術部



青森産技

あおもりの未来
技術でサポート



その1 製品開発から販売までをプラットフォームビジネスで！

福祉や医療分野の専門家、福祉施設などの現場の皆さんにも参加してもらい『医療福祉デザイン研究会』を組織して、新分野参入を果たしました。

欲しい人、使う人、作る人、売る人がひとつの輪に集う“プラットフォームビジネス”をデザイン。今回の試行では、ニーズに根差した製品を開発し、滑らかに販売へと進めることができました。



研究会の模式図

その2 要望や既存品への不満から生まれた特徴の数々

研究会のおかげで、実際の利用者や現場の介助者の椅子への要望、既存の椅子への不満点など、さまざまな意見を聞くことができました。これらをもとに福祉椅子の要件整理と解決法の検討を進め、最終製品に活かしています。

- 既存の椅子より座面高は低めだが、座面は大きく広くがイイ！
→座面高さ2段階調整可能に。全幅は変えず座面幅を通常の45cm程度から50cmへ。
- 肘掛は必要（姿勢保持）、ただし横面からの離着座が可能なように！
→横からの着座には肘掛が邪魔。そこで、前支柱のない、手摺にもなる短めの肘掛へ。
- 離着座の際など、座ったまま引き摺ることが多い！
→荷重が分散する、畳ずり式のソリのような脚の形状へ。・・・などなど

他にもまだまだこの椅子だけの特徴があります。ぜひ何かの機会に実物をご覧ください！



🔥 コラム 開発よもやま話 ✍️

～最初の試作品、デカすぎ！頑丈すぎ問題！～

研究会で検討した要件に沿って最初の試作品を設計、図面を作成しました。

模型も作り十分検討を重ねたつもりでしたが、出来上がった試作椅子を見てびっくり。立ち座りを容易にする広く大きな座面、県産素材にこだわって選択した杉材の柔らかさを補う構造。これらを意識し過ぎて、想定以上にデッカくて頑丈な、一次試作品が出来上がりました。

この椅子の特徴となる基本的な構成要素はクリアできていたものの、日常の使い勝手や製造コスト等も再検討。木材種の変更、各パーツのサイズや形状の再設計、デザインの洗練など、研究会員の木工職人さんたちと共に、製品化に向けブラッシュアップを進めました。



杉材製の一次試作椅子

～おかげさまで、好評です！～

この椅子をいくつか導入した福祉施設では、この椅子に座りたい利用者同士で椅子の取り合いのようになってしまい、じゃあいっそ全部この椅子にする、と、追加注文をしてくれたところもあるそうです。嬉しいです！！